

2008年5月13日

2008年3月期(第35期) 決算IR説明会

株式会社メイテック

〒107-0052

東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂DSビル

TEL 03-5413-2600 FAX 03-5413-2622

URL : <http://www.meitec.co.jp>

I : メイテックグループ・レポート
【連結】

<2008年3月期:市況の概況>

1. メイテックグループの主要顧客である製造業全体の状況

- ・事業分野にかかわらず、開発投資・設備投資ともに堅調を維持している。
(P3「稼働率推移」参照)
- ・ただし、個別企業・個別事業においては、予算引き締め動向がある。

2. 本業(技術者派遣事業)の概況

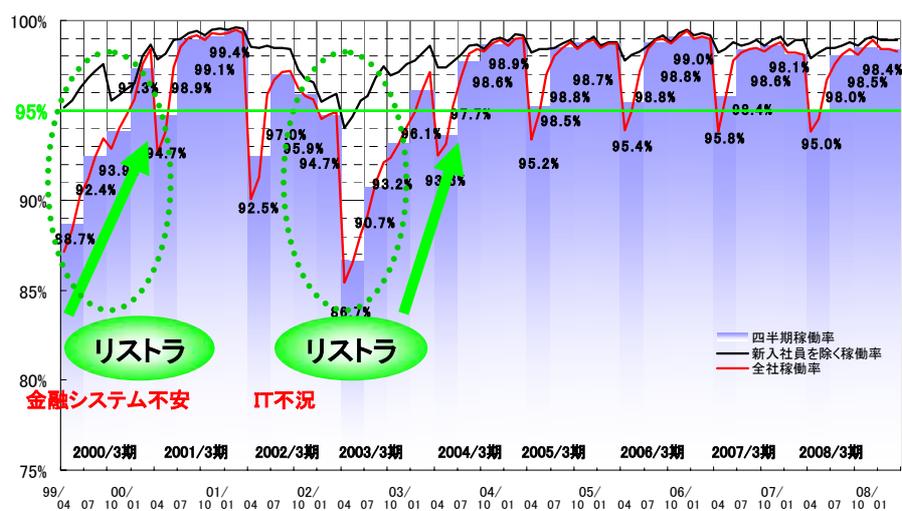
- ・受注環境は継続的に堅調である。(P4「月間新規受注推移」参照)
- ・顧客企業も正社員採用を増やしているが、派遣受注(新卒・一般)に影響は出ていない。

メイテックグループの最重要課題である「増員」については、
グループ増員モデルが整備されてきた。

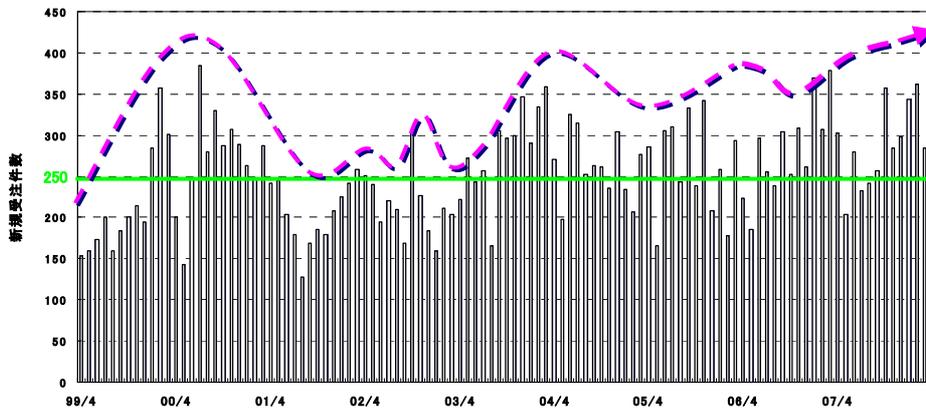


2008年3月期:1,000名超のグループ増員を達成

<稼働率推移【メイテック単体】>



<月間新規受注推移【メイテック単体】>



<業績【連結】:2008年3月期>

(百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	実績	40,215	5,281	5,276	2,595
	前期実績	42,009	5,929	5,889	-2,702
	対前期比増減率	-4.3%	-10.9%	-10.3%	-
通期	実績	82,102	11,365	11,334	4,958
	前期実績	82,229	11,581	11,487	295
	対前期比増減率	-0.2%	-1.9%	-1.3%	-

※当期純利益が、2008年3月25日に修正発表した予想数値(45億円)を上回った理由

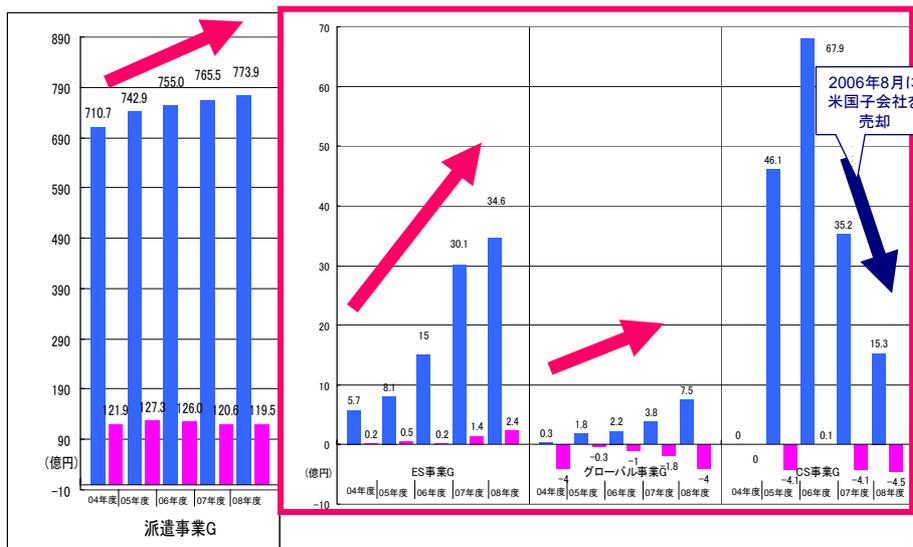
➡ 退職給付引当金等の繰延税金資産が、当初の保守的予想よりも増えたことなどにより、税金費用が当初予想よりも約4.3億円軽減されたため。

<メイテックグループの事業領域拡大戦略>

メイテックのブランド、エンジニアというリソース、営業チャネルをグループで活用し、事業領域を拡大する戦略



<メイテックグループの4事業ドメインの成長>



<2008年3月期:メイテックグループ各社の実績>

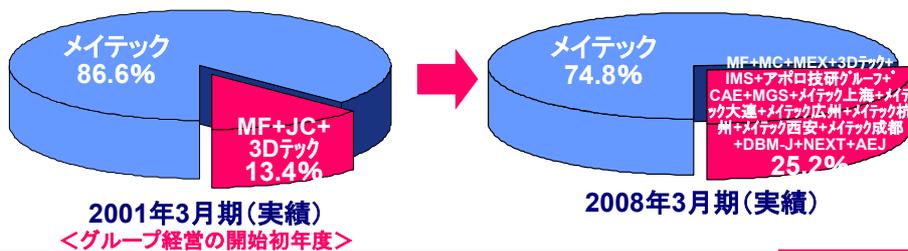
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
			前年比		前年比		前年比		前年比
通期	メイテック (MT)	62,956	1.9%	10,460	-1.5%	10,768	-30.5%	4,938	-
	メイテックフィルダーズ (MF)	10,747	0.0%	1,310	0.2%	1,319	0.7%	769	0.2%
	メイテックキャスト (MC)	3,963	1.1%	180	3.4%	180	2.8%	101	3.0%
	メイテックエクスパーツ (MEX)	206	135.9%	-20	-	-20	-	-21	-
	3Dテック (3DT)	721	17.3%	57	9.4%	57	10.7%	33	17.4%
	アイエムエス (IMS)	328	-19.8%	-23	-	-23	-	-30	-
	アポロ技術グループ (AP)	1,774	20.0%	96	348.1%	95	374.4%	195	1118.0%
	メイテックCAE (CAE)	639	25.8%	56	-20.2%	56	-20.0%	32	-21.1%
	メイテックグローバルソリューションズ (MGS)	679	101.0%	-206	-	-206	-	-218	-
	メイテック上海	35	32.0%	-19	-	-20	-	-20	-
	メイテック大連	31	111.5%	-22	-	-22	-	-22	-
	メイテック広州	17	482.8%	-44	-	-44	-	-44	-
	メイテック杭州	17	485.2%	-32	-	-32	-	-32	-
	メイテック西安	11	-	-36	-	-42	-	-42	-
	メイテック成都	0	-	-3	-	-6	-	-6	-
	日本DBM (DBM)	1,283	-63.5%	-201	-	-241	-	-309	-
	メイテックネクスト (NEXT)	252	2995.8%	-217	-	-217	-	-217	-
	オーエスジー Jp (aej)	0	-	-14	-	-14	-	-14	-
連結	82,102	-0.2%	11,365	-1.9%	11,334	-1.3%	4,958	1579.4%	

※連結相殺調整前

アイエムエスと日本DBM以外は、すべて増収を達成

8

<グループ売上高の分析> - 単体中心成長からグループ成長へのシフト -



	2001年3月期(実績)	2008年3月期(実績)	増減額	増減率
メイテック	555.4億円	629.5億円	74.1億円	13.3%
その他のグループ会社 *	85.7億円	207.0億円	121.3億円	141.5%
連結売上高	640.7億円	821.0億円	180.3億円	28.1%
(その他のグループ会社)構成比率 *	13.4%	25.2%	-	-

※印: 連結相殺調整前の売上・構成比率

注) メイテックのグループ経営は2001年3月期に開始しています。

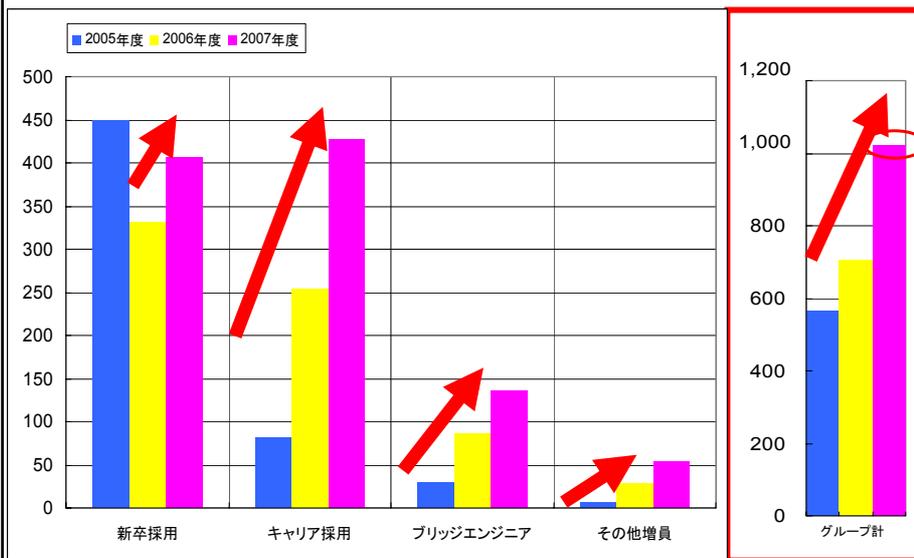
9

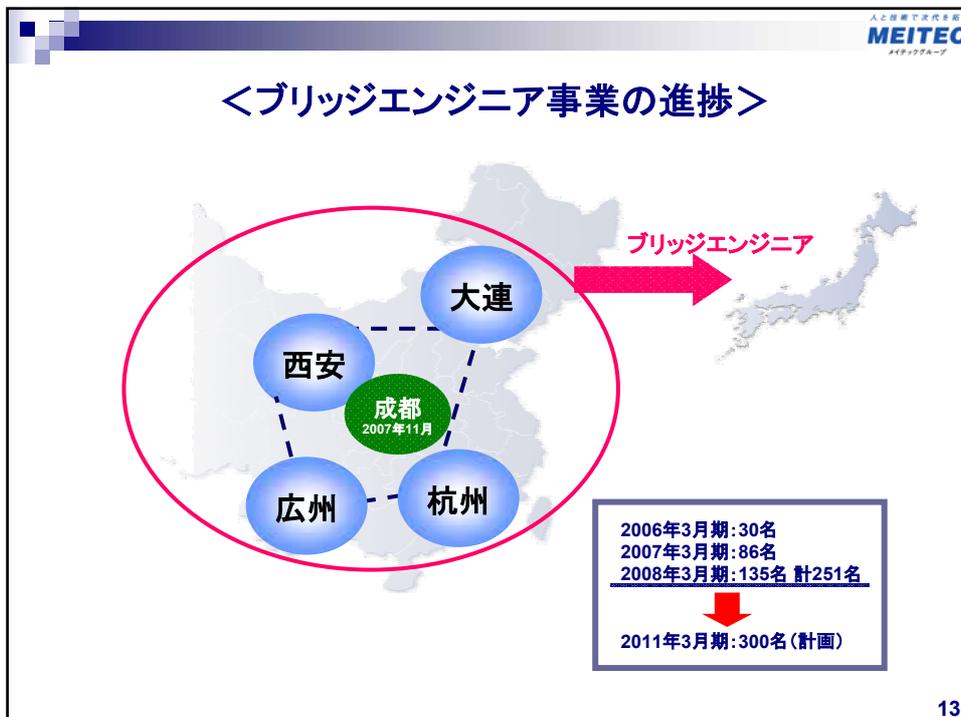
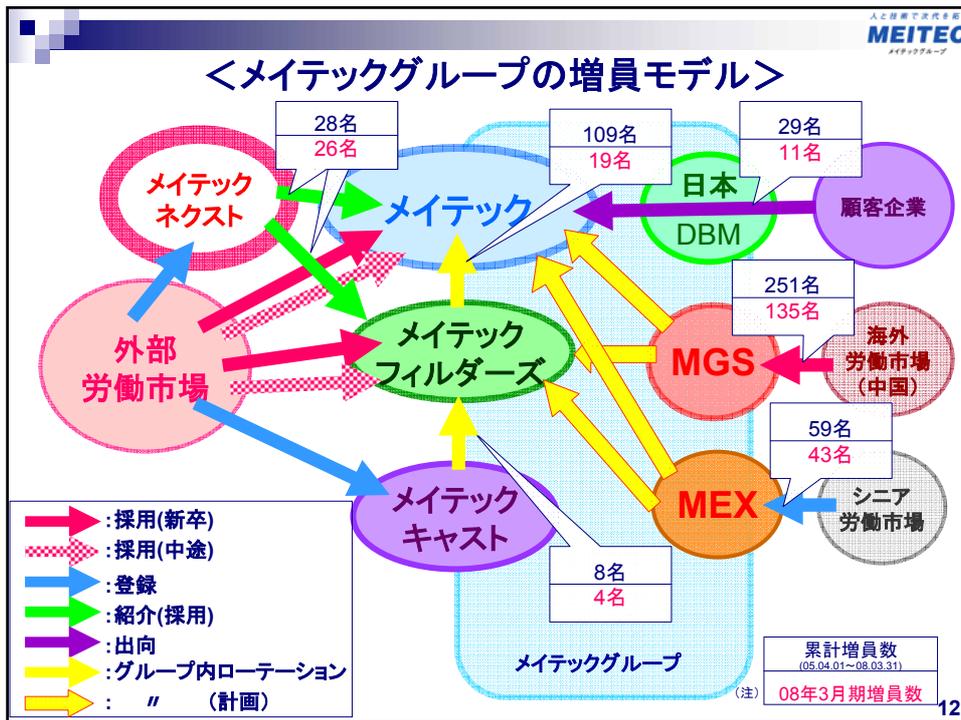
<重要課題:増員戦略の実績>

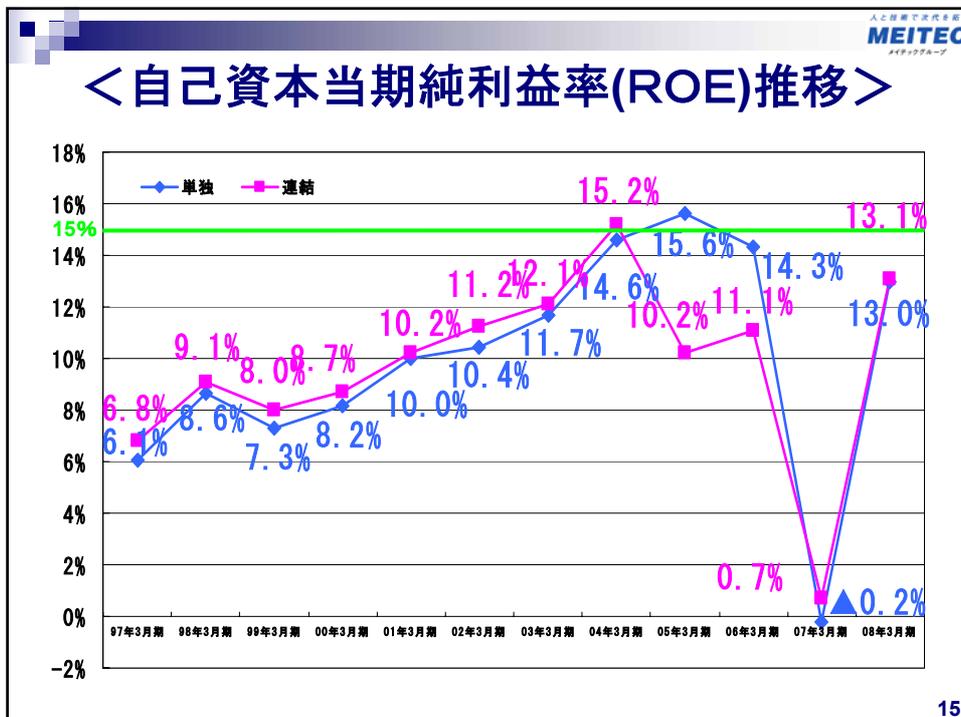
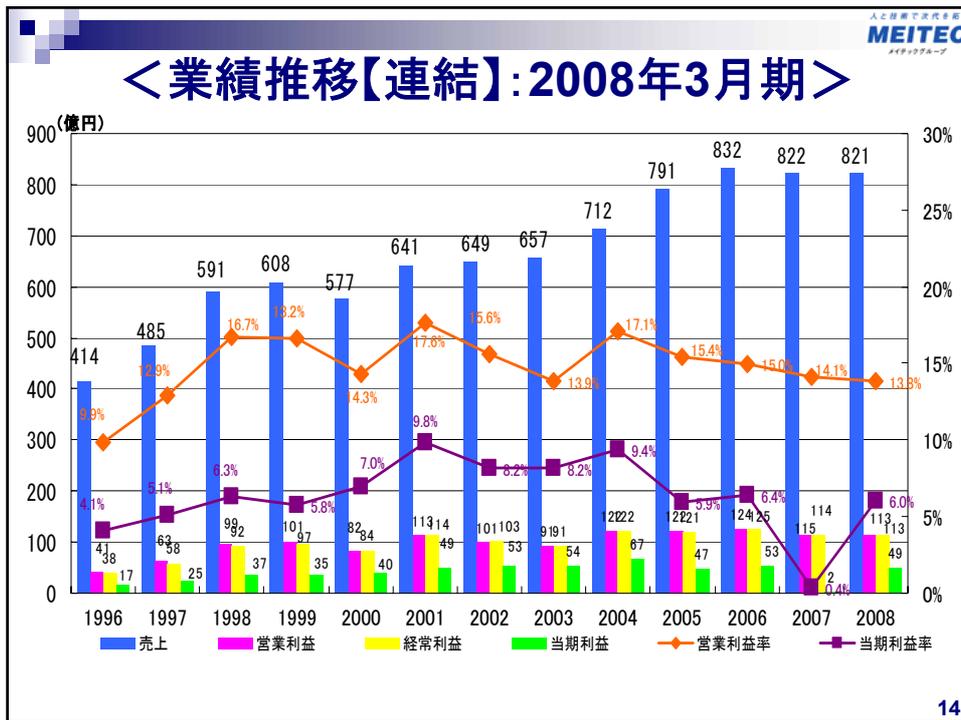
		2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	
新卒	メイテック	282名	213名	282名	前期比: +75名
	メイテックフィルダース	167名	118名	124名	
	合計	449名	331名	406名	
中途	メイテック	61名	148名	283名	前期比: +173名
	メイテックフィルダース	20名	106名	144名	
	合計	81名	254名	427名	
ブリッジエンジニア		30名	86名	135名	
メイテックネクスト(職業紹介)		-	2名	26名	
メイテックエキスパーツ		-	16名	43名	前期比: +323名
O&O		6名	12名	11名	
総計		566名	699名	1022名	

※新卒:翌年度4月入社実数
 ※メイテックネクスト(職業紹介)数は、中途採用の内数。
 ※メイテックエキスパーツ数は、新規派遣開始の人数。
 ※O&Oは顧客企業からの出向エンジニア数。

<グループ増員モデル構築の成果>

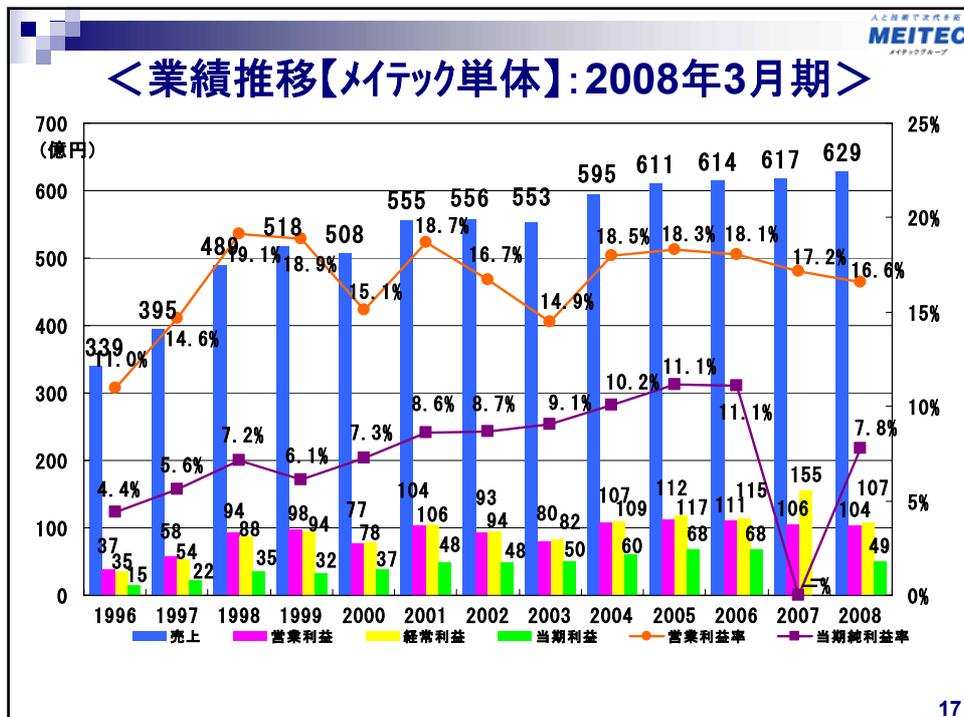






Ⅱ：メイテック・レポート 【単体】

16



<メイテック単体の売上実績の内訳: 2008年3月期>

メイテック単体の売上 = 629.5億円
 = 本業(技術者派遣) + 新規事業(Gateway事業)
 = 619.1億円 + 10.4億円

※ 新規事業売上の、2007年3月期実績は9.6億円

※ 新規事業売上は、主に3Dテック、アイエムエス、メイテック・グローバル・ソリューションズ、アポロ技研、メイテックCAEとの連携営業実績であり、顧客取引においてメイテック口座で実施したものを計上

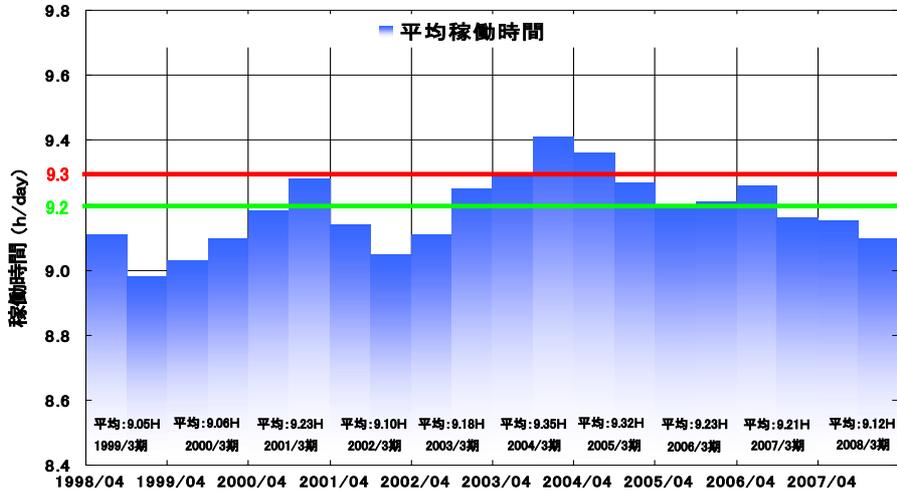
<本業(技術者派遣事業)の概況: 2008年3月期>

- メイテック&メイテックフィルダーズの実績データ -

※ 2008年3月期:(メイテック+MF)売上高737億円 連結売上高の89.8% ※下段は前年実績

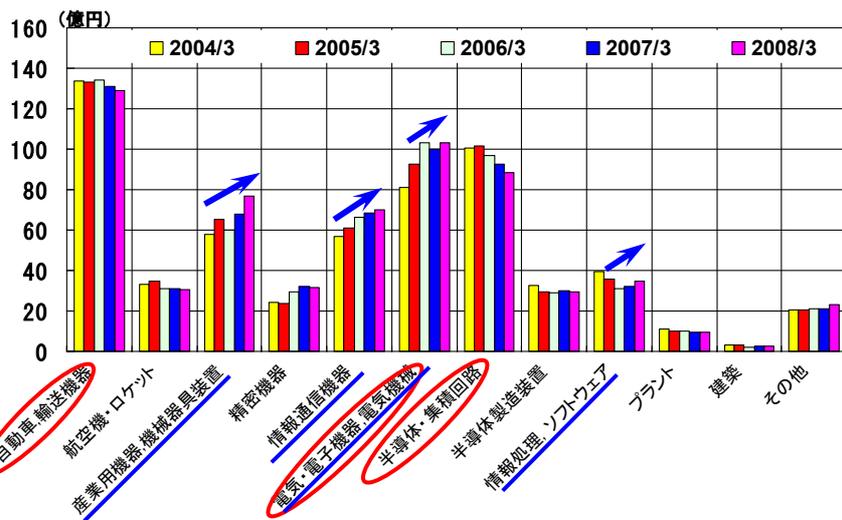
	メイテック+MF	メイテック	MF (メイテックフィルダーズ)
稼働率	97.1%	97.5%	95.7%
	97.6%	97.7%	97.1%
稼働時間	—	9.12h/day	9.19h/day
	—	9.21h/day	9.33h/day
対価改定	—	2.0% up	2.9% up
	—	1.8% up	3.0% up
期末 技術社員数	7,186名	5,822名	1,364名
	7,110名	5,776名	1,334名

<稼働時間推移【メイテック単体】>



稼働時間の低下は、社会的トレンドとしてとらえ、
今後は9.10h/dayをベースに予想。

<セグメント別売上高推移(通期)【メイテック単体】>



<トップ10顧客売上高・比率推移【メイテック単体】>

<5年前>

<現在> (百万円)

2003年3月期(30期)			2007年3月期(34期)			2008年3月期(35期)		
顧客企業名			顧客企業名			顧客企業名		
1	松下電器 様		1	松下電器 様		1	松下電器 様	
2	ソニー 様		2	ソニー 様		2	キヤノン 様	
3	セイコーエプソン 様		3	キヤノン 様		3	ソニー 様	
4	三菱重工業 様		4	三菱重工業 様		4	三菱重工業 様	
5	トヨタ自動車 様		5	トヨタ自動車 様		5	オムロン 様	
6	キヤノン 様		6	オムロン 様		6	デンソー 様	
7	川崎重工業 様		7	ニコン 様		7	ニコン 様	
8	ジャヤコ 様		8	デンソー 様		8	トヨタ自動車 様	
9	オムロン 様		9	セイコーエプソン 様		9	セイコーエプソン 様	
10	ニコン 様		10	川崎重工業 様		10	矢崎部品 様	
トップ10社合計	20,149	36.4%	トップ10社合計	20,875	33.8%	トップ10社合計	20,681	32.8%
トップ20社合計	26,483	47.8%	トップ20社合計	27,315	44.2%	トップ20社合計	27,429	43.6%
その他	28,896	52.2%	その他	34,480	55.8%	その他	35,527	56.4%
合計	55,379	100.0%	合計	61,795	100.0%	合計	62,956	100.0%

22

<技術者派遣市場の、今後の市況トレンドについて>

- 市況の指標(メイテック単体の「稼働率推移」、「新規受注推移」※は、いずれも高水準の継続を示している。
 ➡稼働時間は、労働時間短縮化の影響あり。
- ただし、為替動向、原材料高、ならびに今後の実体経済の動向はリスク要因。
 ➡一部顧客に開発予算削減の動向がある。
- 一昨年末から顕在化している偽装請負問題に関連し、問題業者排除の動きがあり、適正企業の選別と淘汰が進行している。
 ➡07年2月設立の「日本エンジニアリングアウトソーシング協会」では、業界健全化の活動を展開中。

※1:本資料P3・P4を参照

23

Ⅲ：【グループ戦略の遂行】

GlobalVision21(03.04.01～08.03.31)から
真：GlobalVision21(08.04.01～11.03.31)へ

24

<真・Global Vision21> : Global Vision21の基本戦略の継承

①本業の拡大

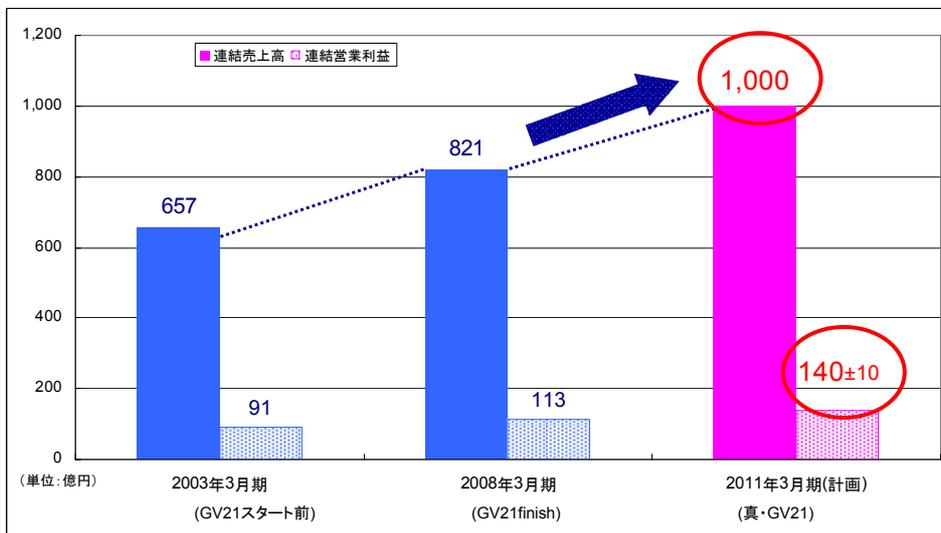
- ➡ 増員戦略の強化
- ➡ 5つのブランドの確立

②事業領域の拡大

- ➡ 「人と技術」への集中
- ➡ 本業強化のための新事業の推進

25

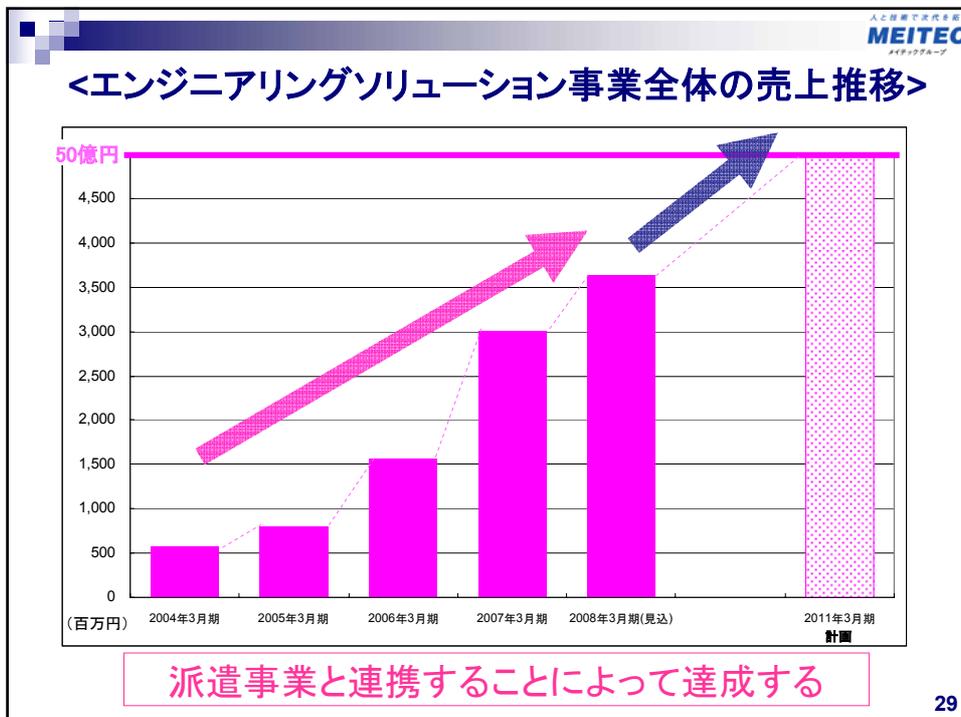
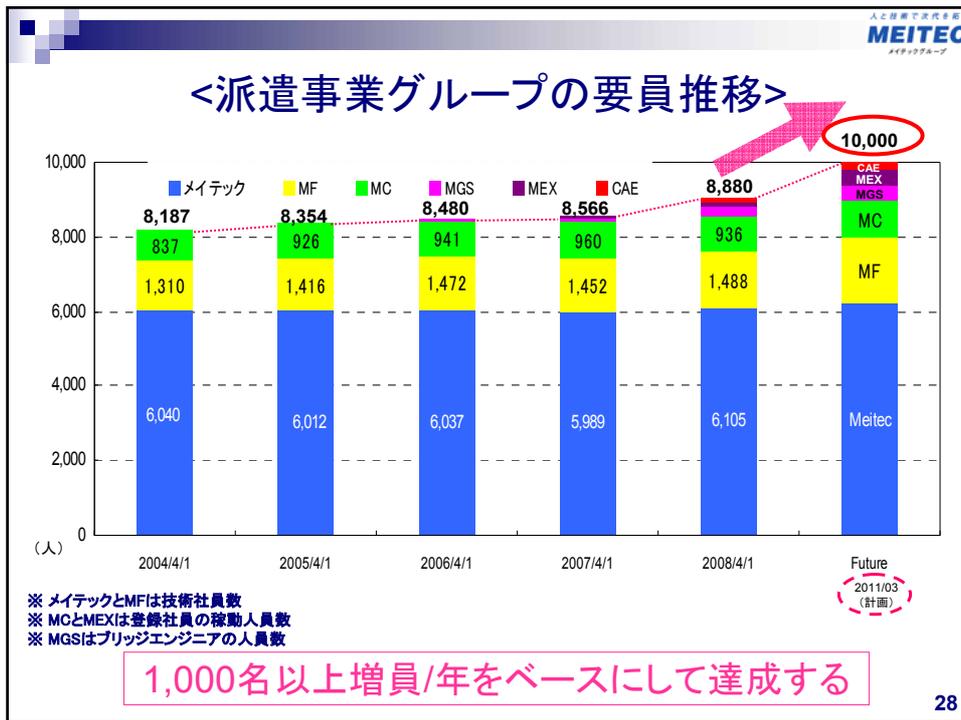
<メイテックグループ連結売上高の推移と目標>

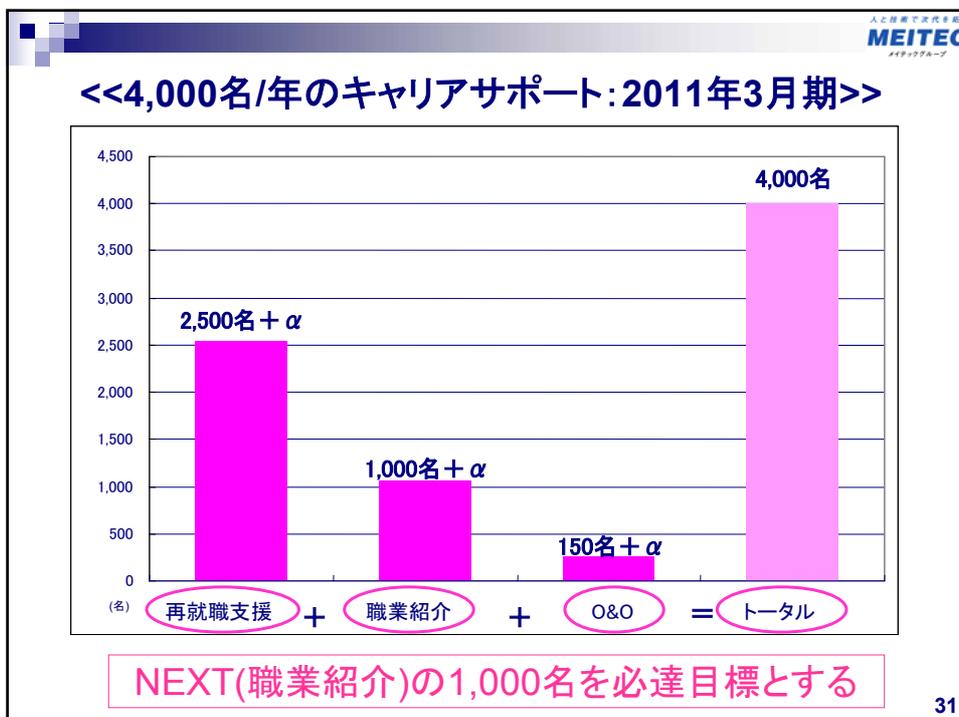
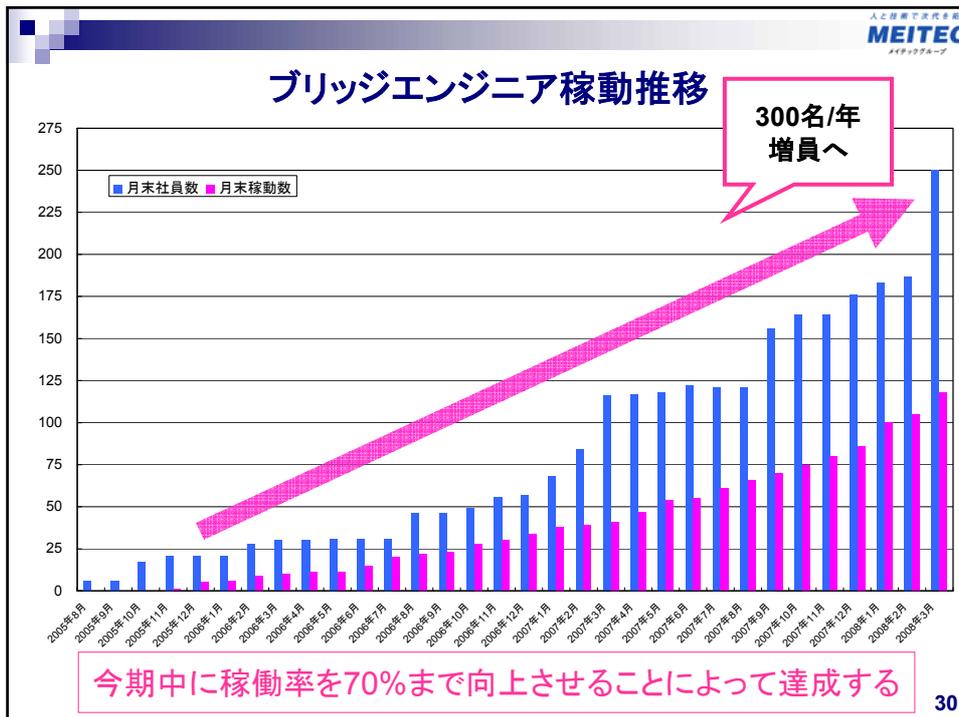


<真・GlobalVision21の成長目標>



オーガニック成長を基本とする





IV : 2009年3月期業績予想

32

人と技術で未来を拓く
MEITEC
マイクログループ

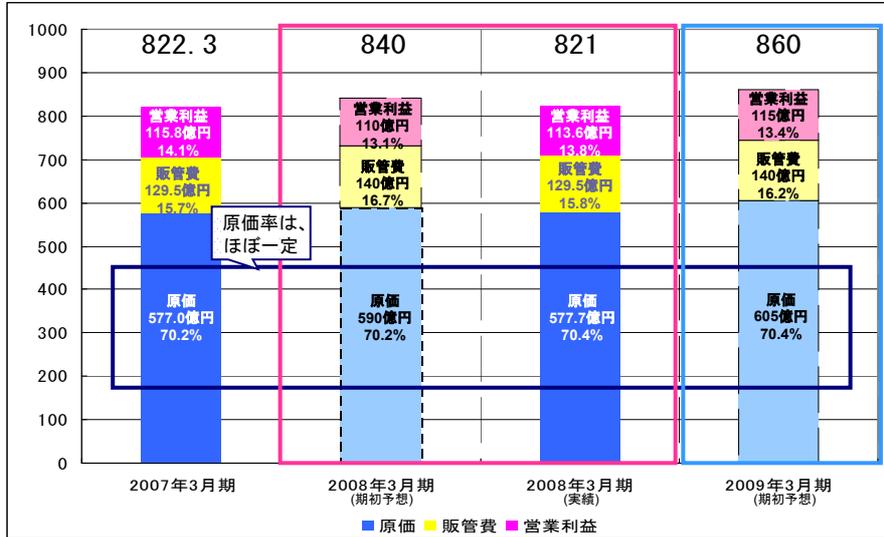
＜2009年3月期業績予想＞

(百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	中間期	42,500	5,500	5,500	3,200
	前期実績	40,215	5,281	5,276	2,595
	対前期比増減率	5.7%	4.1%	4.2%	23.3%
	通期	86,000	11,500	11,500	6,500
	前期実績	82,102	11,365	11,334	4,958
	対前期比増減率	4.7%	1.2%	1.5%	31.1%
単体	中間期	31,500	5,000	5,500	3,300
	前期実績	30,753	4,898	5,175	2,871
	対前期比増減率	2.4%	2.1%	6.3%	14.9%
	通期	64,000	10,000	10,500	6,200
	前期実績	62,956	10,460	10,768	4,938
	対前期比増減率	1.7%	-4.4%	-2.5%	25.6%

33

<2008年3月期および2009年3月期の戦略投資コストについて>



2009年3月期予想については、「高齢者医療制度」の改定により、健康保険料率を上げたことにより、原価で約3.5億円、販売管理費で約0.5億円、計4億円の費用負担増が発生。

<2008年3月期戦略投資コストについて>

<販売管理費の増額： ±0億円 (+10.5億円)> ()は期初予想

- ・事業拡大のための戦略的投資の増額： +10億円 (+13億円)
- ・従来コストの減額 : -10億円 (-2.5億円)

<戦略的投資の内訳>

- ① 既存事業の強化
 - ・派遣事業グループの採用強化 : 4.5億円 (7億円)
 - ② 新規事業の開発
 - ・ブリッジエンジニアの増員 : 1.5億円 (1.2億円)
 - ・メイテックネクスト(職業紹介事業)の立ち上げ : 2.5億円 (3.5億円)
 - ③ グループ拠点の拡大
 - ・グループの国内拠点の新設 : 1.5億円 (1.3億円)
- 計 10億円 (13億円)

<2009年3月期戦略投資コストについて(予想)>

<販売管理費の増額: +10.5億円(+10.5億円)> ()は2007年3月期比

- ・事業拡大のための戦略的投資の増額: +12.5億円(+22.5億円)
- ・従来コストの減額 : -2.0億円(-12.0億円)



<戦略的投資の内訳>

①既存事業の強化			
・派遣事業グループの採用強化		:3.0億円(7.5億円)	} 計 12.5億円 (22.5億円)
②新規事業の開発			
・ブリッジエンジニアの増員		:0.5億円(2.0億円)	
・メイテックネクスト(職業紹介事業)の立ち上げ		:2.0億円(4.5億円)	
・all engineer.jpの立ち上げ		:1.0億円(1.0億円)	
③グループ拠点の拡大			
・グループの国内拠点の新設		:0.5億円(2.0億円)	
④インフラ整備、教育強化			
・管理系基幹システム構築、社宅整備		:4.0億円(4.0億円)	
・教育インフラ強化		:1.5億円(1.5億円)	

2009年3月期業績予想の前提条件-① <メイテック+MF+MGS>

		メイテック	MF	MGS
稼働率	上期	96.3%	94.0%	60.2%
	下期	98.1%	97.9%	77.0%
	通期	97.2%	95.9%	69.5%
新卒配属		9月末までに100%	9月末までに100%	—
稼働時間 (通期平均)		9.09h/日	9.2h/日	9.05h/日
対価改定 (対前年比)		1.8%アップ	3%アップ	3%アップ

2009年3月期業績予想の前提条件-② <グループ増員計画>

		2008年3月期：実績	2009年3月期：計画	増減
新卒	メイテック	282名	325名	43名
	メイテックフィルダース	124名	125名	1名
	合計	406名	450名	44名
中途	メイテック	283名	300名	17名
	メイテックフィルダース	144名	150名	6名
	合計	427名	450名	23名
ブリッジエンジニア		135名	180名	45名
メイテックネクスト(職業紹介)		26名	65名	39名
メイテックエキスパーツ		43名	93名	50名
O&O		11名	45名	34名
総計		1022名	1218名	196名

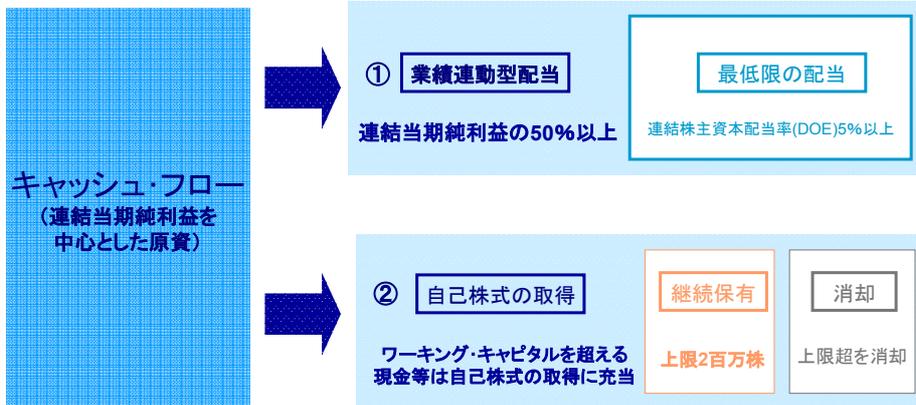
※新卒：翌年度4月入社実数
 ※メイテックネクスト(職業紹介)数は、中途採用の内数。
 ※メイテックエキスパーツ数は、新規派遣開始の人数。
 ※O&Oは顧客企業からの出向エンジニア数。

<2009年3月期業績予想：各社明細>

		(百万円)				
		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	
中間期	メイテック	31,500	5,000	5,500	3,300	
	メイテックフィルダース	5,500	500	500	300	
	メイテックキャスト	2,000	80	80	50	
	メイテックエキスパーツ	150	0	0	0	
	SDテック	380	30	30	15	
	アポロ技術グループ	1,000	35	35	35	
	メイテックOAE	350	30	30	18	
	メイテックグローバルソリューションズ	700	-70	-70	-70	
	メイテック上巻	5	-10	-10	-10	
	メイテック大連	30	0	0	0	
	メイテック広州	10	-10	-10	-10	
	メイテック杭州	15	-10	-10	-10	
	メイテック西安	10	-15	-15	-15	
	メイテック成都	5	-10	-10	-10	
	日本ドレーク・ビーム・モリン	825	35	40	15	
	メイテックネクスト	280	-40	-40	-40	
	allengineer.jp	40	-10	-10	-10	
	連結	42,500	5,500	5,500	3,200	
	通期	メイテック	64,000	10,000	10,500	6,200
		メイテックフィルダース	11,000	1,000	1,000	600
メイテックキャスト		4,200	200	200	120	
メイテックエキスパーツ		400	4	4	4	
SDテック		800	65	65	35	
アポロ技術グループ		2,100	80	80	80	
メイテックOAE		780	80	80	45	
メイテックグローバルソリューションズ		1,800	25	25	25	
メイテック上巻		15	-15	-15	-15	
メイテック大連		65	10	10	10	
メイテック広州		30	-15	-15	-15	
メイテック杭州		45	0	0	0	
メイテック西安		25	-25	-25	-25	
メイテック成都		25	-10	-10	-10	
日本ドレーク・ビーム・モリン		1,650	75	90	40	
メイテックネクスト		640	-30	-30	-30	
allengineer.jp		130	5	5	5	
連結		86,000	11,500	11,500	6,500	

※連結相殺調整前

<株主の利益配分に関する基本方針>



ただし、M&Aを実行する際は、キャッシュによる実行を基本とする

①2008年3月期の期末配当金 : 34円50銭/株

※予想は34円/株であったが業績連動型配当ルールを適用

②2009年3月期の自己株式取得予定額 : 28億円

$$\begin{aligned} \text{株式取得原資} &= (\text{期末キャッシュポジション}) - (\text{グループ月商} \times 2\text{ヶ月}) \\ &= 171\text{億円} - 143\text{億円} \\ &= 28\text{億円} \end{aligned}$$

※株式取得については、半期毎に大型投資案件がない場合に期中予定額の50%を実施する方針なので、2009年3月期中間期は14億円を実施する。

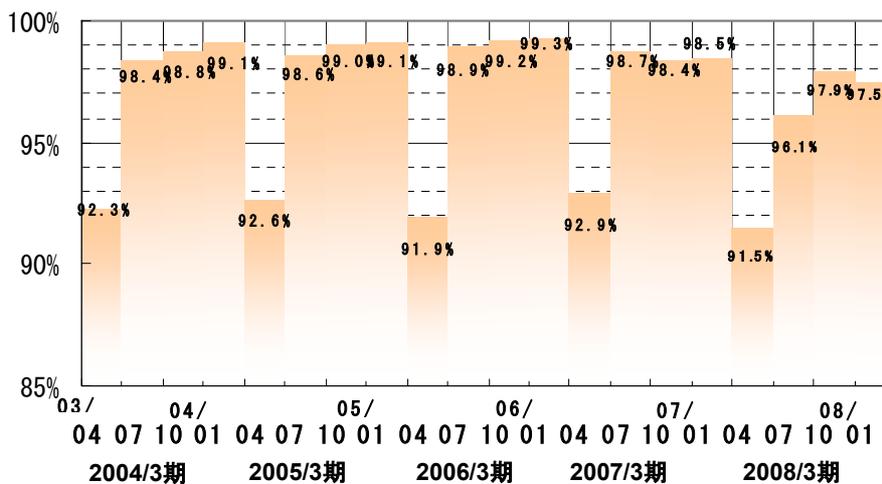
また2008年10月時点で2009年3月までに大型投資案件がない場合は、さらに14億円を期中に実施する。

<メイテックグループの概要>

メイテックフィルダーズ		メイテックグローバルソリューションズ	
資本金	288百万円	資本金	200百万円
従業員数	1,450	従業員数	28
設立	1979年12月	設立	2003年4月
事業内容	技術者派遣事業	事業内容	中国人技術者派遣事業及び技術系ソリューション事業
メイテックキャスト		明達社(上海)	
資本金	100百万円	資本金	120万USドル
従業員数	45	従業員数	9
設立	2000年2月	設立	2003年9月
事業内容	一般派遣事業・人材紹介事業	事業内容	中国国内人材・技術コンサルティング事業
メイテック エクスパーツ		明達社(大連)	
資本金	100百万円	資本金	8百万人民元
従業員数	4	従業員数	18
設立	2006年4月	設立	2004年11月
事業内容	シニア派遣事業	事業内容	中国国内における教育事業
3Dテック		明達社(広州)	
資本金	201百万円	資本金	8百万人民元
従業員数	20	従業員数	11
設立	2000年12月	設立	2005年12月
事業内容	3-D-CADを使用した設計支援	事業内容	中国国内における教育事業
BMS		明達社(杭州)	
資本金	10百万円	資本金	9百万人民元
従業員数	24	従業員数	9
設立	1983年9月	設立	2006年7月
事業内容	プリント基板の実装設計・基盤製造組立	事業内容	中国国内における教育事業
アポロ技研		明達社(西安)	
資本金	311百万円	資本金	120万USドル
従業員数	117	従業員数	10
設立	1978年8月	設立	2006年9月
事業内容	電子機器の開発・製造	事業内容	中国国内における教育事業
上海アポロテック(アポロ技研の海外子会社)		明達社(成都)	
資本金	52万5千USドル	資本金	120万USドル
従業員数	92	従業員数	8
設立	1997年9月	設立	2007年10月
事業内容	電子機器の開発・製造	事業内容	中国国内における教育事業
メイテック GAE		メイテックネクスト	
資本金	100百万円	資本金	480百万円
従業員数	56	従業員数	45
設立	1992年12月	設立	2006年7月
事業内容	各種機械系CAEに関わる請負・派遣事業	事業内容	エンジニア特化型職業紹介事業
日本ドレーク・ビーム・モリシ		all-engineer.jp	
資本金	450百万円	資本金	70百万円
従業員数	78	従業員数	1
設立	1992年12月	設立	2007年10月
事業内容	遠隔支援事業・人材ソリューション事業	事業内容	インターネットを通じた情報サービス提供、他

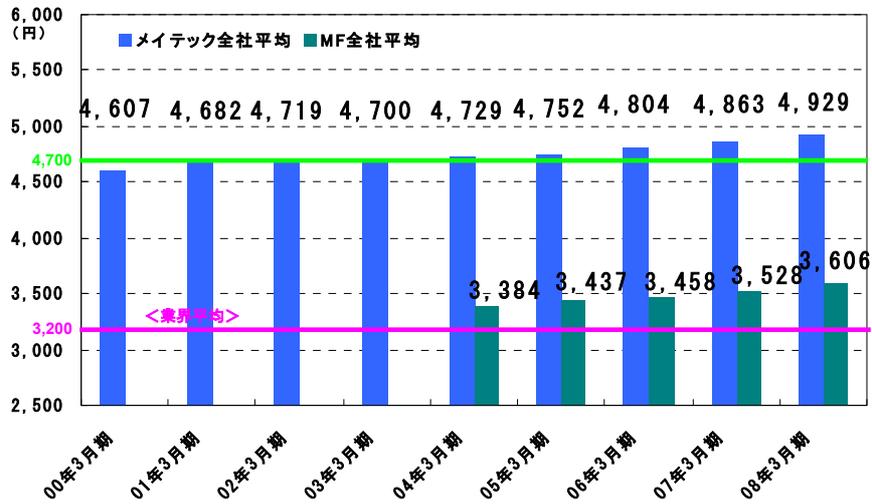
参考資料1

<稼働率推移【メイテックフィルダーズ】>



参考資料2

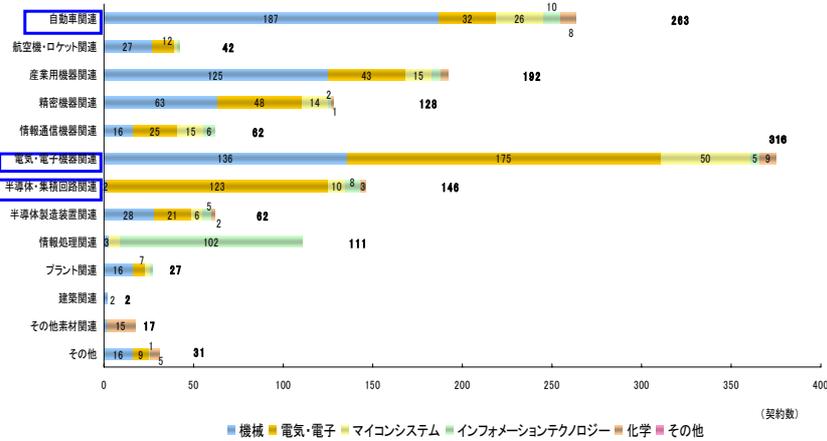
<対価推移【メイテック・MF】>



参考資料3

<メイテック単体の状況> - 新規受注業務実績: 一般・新卒 -

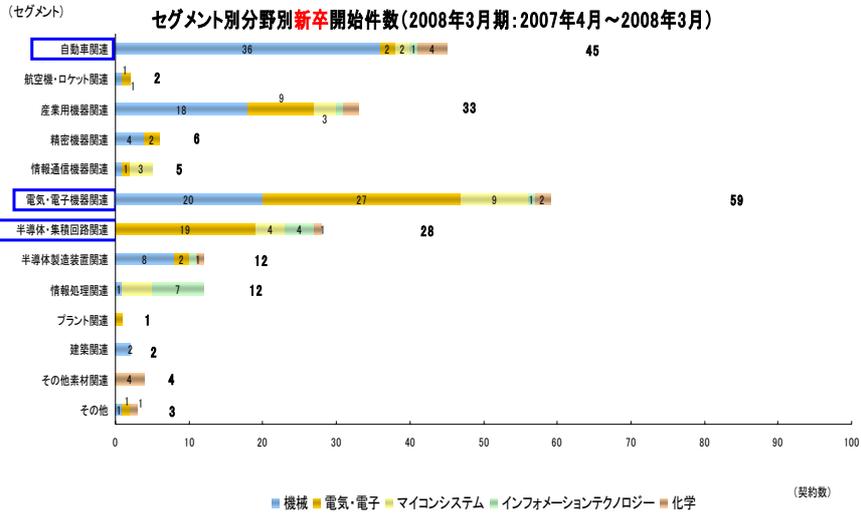
(セグメント) セグメント別分野別一般+新卒開始件数(2008年3月期:2007年4月~2008年3月)



※ 新卒のみの実績データは添付資料P5

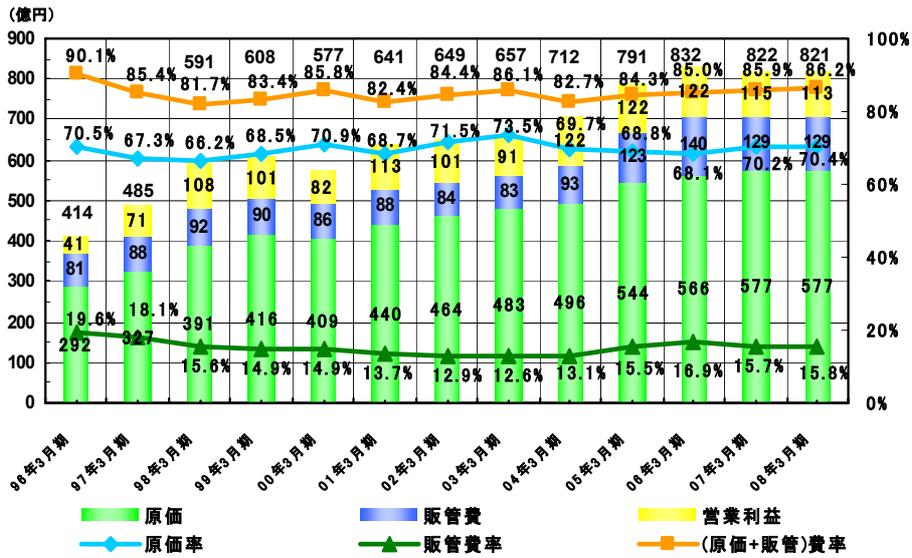
参考資料4

<メイトック単体の状況> - 新規受注業務実績:新卒 -

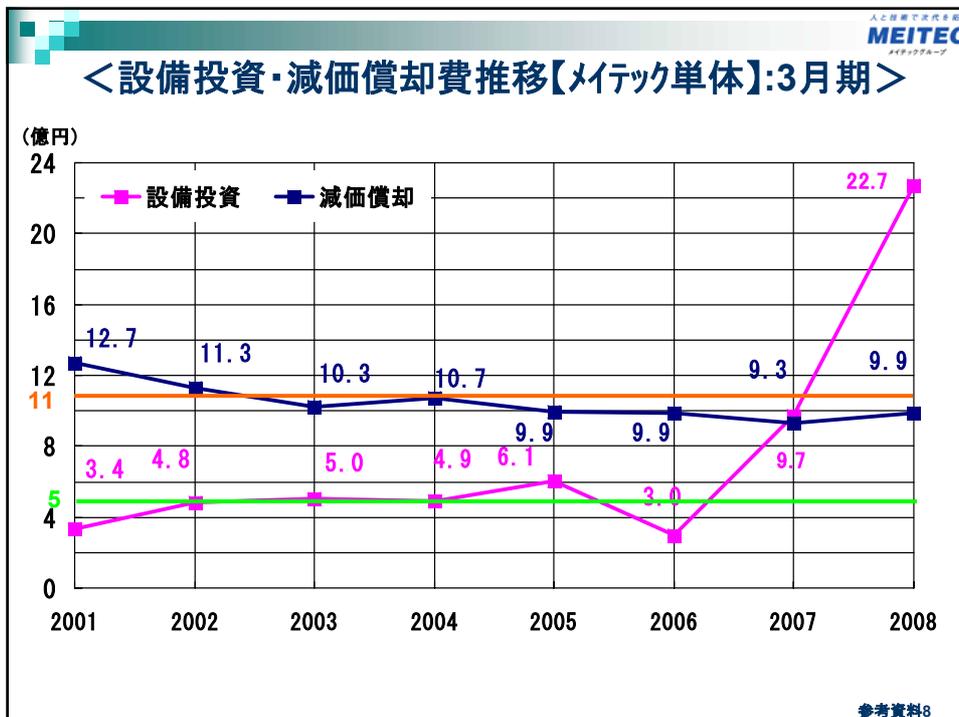
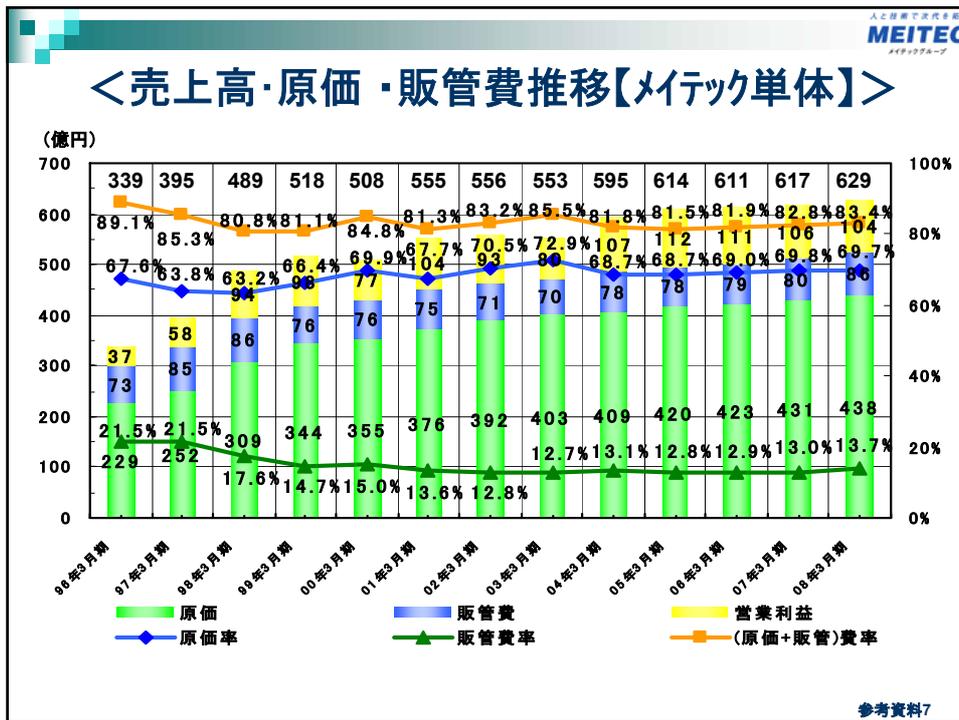


参考資料5

<売上高・原価・販管費推移【連結】>



参考資料6



<メイテック:セグメント別・通期売上高比較>

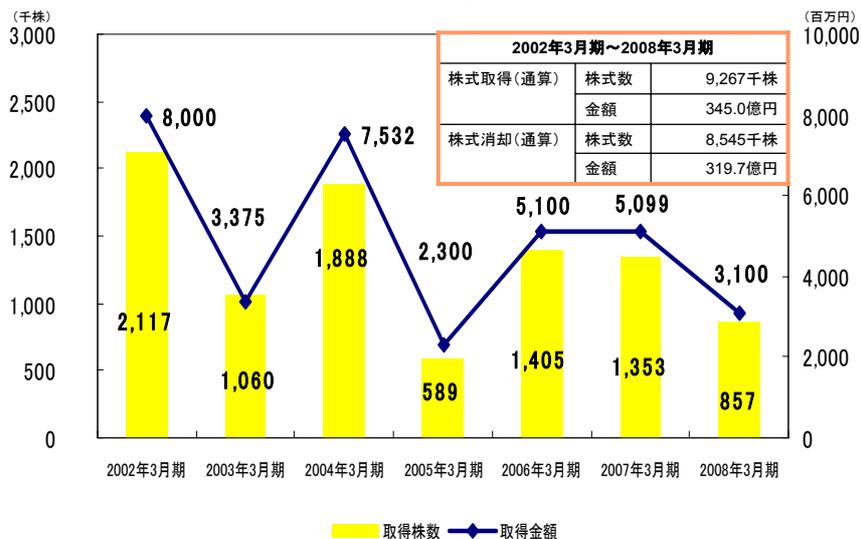
(百万円)

セグメント名	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年3月期				
	3月期	3月期	3月期	3月期	売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率	
自動車・輸送機器関連(航空機を除く)	13,391	13,324	13,432	13,083	12,927	20.5%	-155	-1.2%	↓
航空機・ロケット関連	3,296	3,470	3,090	3,086	3,056	4.9%	-30	-1.0%	↓
産業用機器、機械器具および装置関連	5,810	6,501	5,982	6,814	7,695	12.2%	881	+12.9%	↑
精密機器関連	2,434	2,385	2,963	3,194	3,151	5.0%	-42	-1.3%	↓
情報通信機器関連	5,685	6,124	6,609	6,845	7,009	11.1%	163	+2.4%	↑
電気・電子機器、電気機械器具設計	8,127	9,269	10,333	9,993	10,324	16.4%	330	+3.3%	↑
半導体・集積回路関連	10,066	10,146	9,680	9,274	8,834	14.0%	-439	-4.7%	↓
半導体製造装置関連	3,288	2,944	2,871	2,983	2,976	4.7%	-6	-0.2%	↓
情報処理、ソフトウェア開発・運用	3,922	3,588	3,105	3,227	3,467	5.5%	239	+7.4%	↑
プラント関連	1,111	984	999	937	936	1.5%	-1	-0.1%	↓
建築関連	322	301	260	261	274	0.4%	12	+4.7%	↑
その他	2,061	2,070	2,095	2,092	2,302	3.7%	210	+10.0%	↑
合計	59,518	61,109	61,425	61,795	62,956	100.0%	1,161	-	-

※ 黄色 ; 対前年比増

参考資料9

<株式取得実績>



※ 2004年10月に、日本DBM社との株式交換のために、3,799,950株の新株を発行しております。
※ 2008年3月末時点での保有自己株式数は1,115,293株となっています。

参考資料10

＜株主セグメント別保有状況【マイテック単体】＞

株主セグメント	2008年3月31日現在			
	株主数	構成比	所有株式数	構成比
銀行	8	0.11%	1,320,401	3.73%
信託銀行	21	0.29%	4,513,036	12.73%
生保・損保会社	21	0.29%	4,848,583	13.68%
その他金融機関	9	0.12%	73,060	0.21%
金融商品取引業者	32	0.44%	139,788	0.39%
その他法人	128	1.77%	369,837	1.04%
外国法人・外国人	185	2.56%	19,553,264	55.17%
個人その他	6,824	94.40%	4,624,286	13.05%
合計	7,228	100.0%	35,442,255	100.0%